

2018年8月20日発行(39号) 夕陽会広報部

自助・自助・自助 **夕陽会防災訓練(7月15日)** 共助・共助・公助

【報告】熱中症を心配しながら開催された防災訓練。昨今の西日本での災害続きから、昨年より参加者が大幅に増えるだろうと期待していたのだが、残念ながら39名+a。幼児2名を除く子供の参加はゼロ。

町会所有の防災グッズのお披露目。テント張りから始まり、発電機と照明、ミニポンプによる放水、緊急救済用具一式の使いかた、スタンドパイプの接続など確認。備蓄用アルファ米の試食……。



【感想】杉野学園本校舎前で品川消防署指導による各種訓練、その後食堂をお借りして区役所防災課による『マンションなどの防災および非常時避難』の講習を受けました。

消防訓練では消火器使用時の注意(ピン抜きと筒先の持ち方)を教わりました。消火器は逃げ道を確認してから初期消火のためにだけ使用し、危なくなる前に逃げるのが重要であるとのことでした。

講習会では地震発生時に於ける夕陽町会の安全度の説明や、避難所生活に関する説明を受けました。特に避難所生活の実態には驚くことが多々あり、今回の大雨災害で避難生活を余儀なくされた方々の苦しみや精神的な負担を考えると深い同情を禁じ得ません。「自助」「共助」を考えさせられました。

(高橋 和宏)

子ども会だより

杉野短期大学コラボイベント
まもるっちストラップ/サコッシュを作ろう!

毎年6月の恒例行事になっている杉野短期大学の学生さんとのコラボイベントを、今年も開催することができました。お母さんたちと学生さんのセンスとアイデアのコラボレーションで、3歳から小学5年生まで10人の子供が参加。まもるっちストラップ作りでは細いリボンを丁寧に編み込む「リボン編み」に挑戦。サコッシュ作りでは、生まれて初めてのミシンも体験できました。今年も素晴らしい体験を、ありがとうございました!



生まれて初めてのミシン ←



細かいリボン編みに挑戦 ←

子ども会に遊びにきてね★

夕陽会地域にお住まいの親子なら、**どなたでも**子ども会のイベントにご参加いただけます。ハロウィンやクリスマス会など、下半期も楽しいイベントを開催予定です。

★LINE公式アカウントご登録ください

イベントのご案内など、こちらから案内しています。ぜひご登録ください!!

こちらから →

夕陽会子ども会 @usg9637q



■廃棄物減量推進（大崎第一・第二地区）連絡会 （6月12日）

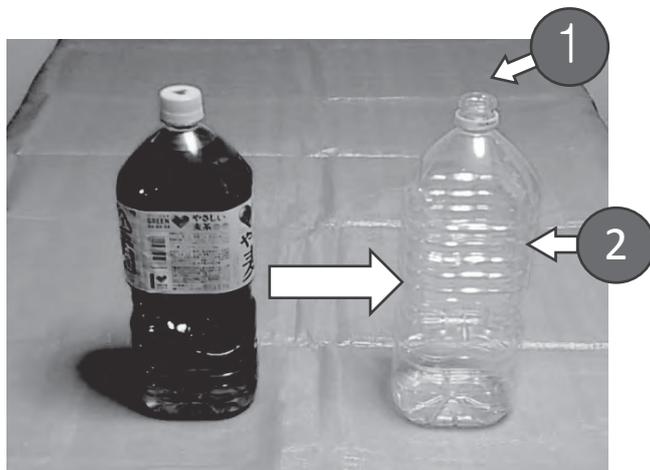
連絡会には、塚田・西が参加。ゴミ、資源ゴミの出し方などの一般的な話があった。既に実行されている方々が多いと思いますが、資源ゴミに関して主催者の意図を汲み、その中でも特に守っていただきたいことを、あえて1点記載します。（塚田 晴子）

A. ペットボトル

- ①キャップを外す
- ②ラベルを剥がす
- ③本体だけをまとめて出す

B. 【汚れていないプラスチック製容器包装】として

- キャップ①、ラベル② も一緒に袋に入れてお出してください。



■～食べる・遊ぶ・集う みんなの交流場所－支え愛広場～（6月17日）



「友達とおしゃべりができる、遊ぶ場所がほしい」というアクティブ・シニアの方から、未就学児親子までが、自由に参加できる広場の紹介です。

誰もがくつろげる場所として第3回支え愛広場が第一地区センターの集会室で、開催されました。

ポップコーン・綿あめ等の無料提供、防災食の試食、輪投げ・トランポリン等の遊具、七夕の作成等のイベントが用意され、約150名が楽しく交流しました。

また、ひとり暮らし高齢者の方などに対する福祉の相談窓口として、第一地区センターに、支え愛・ほっとステーションが設置されています。

「最近病気がちだが、近くに頼れる人もおらず、不安だ」「色々な相談をどこへしてよいのかが分からない」など、様々な困りごとや不安なことなど、気軽に相談にのってくれます。

受付：月～金曜日（祝日除く）午前9時から午後5時まで。

電話：03-6433-9133

（佐久間 雅良）

■健康測定会 （6月30日）

第一地区健康づくり推進委員会主催の上記測定会が開かれた。当町会の推進委員今井達郎理事の話では、5月下旬掲示板で希望者を募集したところ、2日で募集定員50名を軽くオーバー。あわてて掲示板から募集ビラをはがしたとか。

先ず、大集会所で運動教室が開かれ、朝起きた時のおはよう体操から腰痛になりにくい体操など、各種教えていただいた。

その間順次別室で、血管年齢、骨密度、体成分分析の3つを測定し、その結果をもとに看護師から、健康維持の生活指導を受ける。当町会からの申し込みは7名。（佐藤 至弘）

■品川区社会を明るくする運動 (7月6日)

「あなたのまなざしで再出発を見守る社会へ」を合言葉に、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える全国的な運動です。品川区では保護司会・社会福祉協議会を中心に7月を強化月間として展開しています。この運動は荒廃した戦後の昭和24年に始まり今年で68回になります。当日は区内6カ所で広報活動が行われ、濱野区長の巡回のもと夕陽会は今回も五反田駅前集会に参加しました。参加者は小谷、椎野、塚田、佐久間の4名。(椎野 開八郎)



■第三日野小学校での区民まつり (7月21日)

小学校の校庭に約千名の方が集まり、区民祭りが開催されました。熱中症が心配になるほどの暑さでしたが、ふれあい動物園、屋台、盆踊り、一輪車ショーを予定通りに実施し、小学生を中心に、幼児から父兄まで楽しんでいただけました。

なかでも、兎、山羊、羊などの小動物と遊べるふれあい動物園は、動物たちが気の毒になるほど人気が高い行事です。一輪車ショーでは、学年毎に揃いのユニフォームで華麗な演技を見せてくれました。盆踊りは、子供たちの打つ太鼓に合わせて、町内会の女性役員達が浴衣姿でやぐらの上で踊り、グラウンドでは校長先生が先頭に立って踊り、輪を広げようと努めておられました。

この行事は第三日野小学校の通学区域の13の町内会の皆様を対象とする品川区主催の催しで、夕陽会も例年参加しています。この祭りの計画、準備、実行、片付けの推進役が我々町内会の青少年対策地区委員(小川、与倉)で、第三日野小、PTA、おやじの会の協力を得ながら対応しています。(小川大助)

■カトリック目黒協会ビアパーティ (7月22日)

毎夏恒例の「ビアパーティ」が開かれました。夕陽会には50枚の招待券をいただき、理事を中心に多数が参加しました。マルコ神父、町会窓口の吉田さんをはじめとする信徒の皆さまと、和やかに交流することが出来ました。

夕陽会を代表して西会長が挨拶され、「いざという時のためにも交流を深めて顔を覚えておきましょう」と強調されました。マルコ神父のお話から、師の在日歴が今年50年になることがわかり大変驚きました。余興にギター漫談があり軽妙な話芸に中庭に笑いが溢れました。(七沢基)



杉野記念館



杉野記念館は、杉野学園創立者杉野繁一・芳子夫妻が終生を過ごされた旧居で、夫妻の没後学園に遺贈された建物です。設計は、初代理事長であり、芳子の伴侶であった杉野繁一によるもので、繁一は、建築会社の設計技師で、二人は米国で知り合い1917年に結婚。1920年に帰国。

1926年のドレスメーカー女学院創立以来、自宅と教室が共存する生活を経て、1938年に建てられました。

1945年の東京大空襲で学院の校舎の大半が焼けおち、焼失を免れたこの自宅は、戦後の再興期に2階の一部が教室として利用されたことや、米国進駐軍に接收されていたこともありました。

杉野芳子の目指すところは日本における洋装の普及定着と服飾技術の修得による女性の自立でありました。洋装を日本人に適合させるための洋装技術としてドレメ式原型を考案し、1935年日比谷公会堂で日本初のファッションショーを開催するなど、日本における服飾教育の確立とモードの創出に取り組みました。1950年には、杉野服飾大学短期大学の開設、1964年には、杉野服飾大学を開設しました。

国内外の著名デザイナーやエディターなどの訪問で応接間は賑わい、書斎では理事長は管理運営のための構想や打ち合わせで、院長はショーや授業の参考作品のデザインや制作研究が日常的に行われ、その関係者や学園の先生方・学生達が頻繁に出入りし活気に溢れた夫妻の活動の拠点としての住宅でした。

杉野記念館の常設展「モードの作品展」は、毎年開催していた杉野芳子新作発表会に、学生指導と技術向上を目的としてニューデザインを発表したものです。

作品はその時々トレンドを取り入れながら、新しいテクニックを駆使し、機能的な服装設計や色の組み合わせなどさまざまな研究を重ねられてきました。美意識・ファッション性・そして技術も確かなものであり、その丁寧な仕立てはオートクチュールに匹敵します。

1000点(作品の保存を始めた1954年～1978年に及ぶ杉野芳子の作品の数々は、貴重な遺産として現在も学園の研究の参考資料となっております。

1964年東京オリンピックの女性用のユニフォームのドレスメーカー女学院での試作品が保存されており、2015年朝日新聞に「東京五輪物語」として掲載されました。

杉野芳子の逝去後もその意志が受け継がれて、作品発表会や講習会と研究・発表を続け、今日に至っております。学園には多くの作品が保管されていますが、時期を選んで作品を入れ替えながら展示しております。

利用案内 ■申込み制■ (一般公開：ドレメ祭り10月末)

開館時間 午前10時～午後4時

交通のご案内 JR山手線・東急目黒線 目黒駅徒歩3分

学校法人 杉野学園 **杉野記念館**

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-19

TEL:03-3491-8151(内214)

